

会 議 録

会議の名称	第3回 戸田市自治基本条例推進委員会
開催日時	令和2年6月22日（月） 午後7時00分～8時40分
開催場所	戸田市役所5階 大会議室A B
委員氏名	<p>◎□ 横山 誠 ○□ 雨木 恵美 □ 柴田 忠雄</p> <p>■ 山田 博満 □ 細井 明美 □ 岩本 恭幸</p> <p>□ 播 義也 □ 藤原 吉博 □ 溝上 西二</p> <p>■ 飯田 峻平 □ 小野塚 加代 □ 林 公子</p> <p>□ 三輪 なお子 □ 林 冬彦 ■ 向野 絢子</p> <p>■ 大沢 崇介 ■ 松下 啓一 ■ 大山 宣治</p> <p style="text-align: right;">（ ◎委員長 ○副委員長 ）</p> <p style="text-align: right;">（ □出席 ■欠席 ）</p>
説明のために出席した者等	
事務局他	<p>市民生活部協働推進課</p> <p>櫻井部長、後藤次長、遠藤課長、町田主幹、秋元副主幹、水巻主任、小野主事</p>
議 題	<p>(1) 令和2年度自治基本条例推進委員会等の開催予定について</p> <p>(2) 令和2年度実施事業について（案）</p> <p>(3) 市長諮問内容（中間答申）について</p> <p>(4) 令和2年度自治基本条例フォーラム（仮称）について</p> <p>(5) その他</p>
会議の経過	別紙のとおり
会議資料	別紙のとおり

(会議の経過) 6 / 2 2 第3回戸田市自治基本条例推進委員会 会議録

発言者	議題・発言内容・決定事項
	<p>1 開会</p> <p>2 挨拶</p> <p>3 議題</p>
事務局	<p>(1) 令和2年度自治基本条例推進委員会等の開催予定について ・会議資料をもとに説明</p> <p>▽異議なしにて、議題1について、承認された。</p>
事務局	<p>(2) 令和2年度実施事業について(案) ・会議資料をもとに説明</p> <p>▽異議なしにて、議題2について、承認された。</p>
事務局	<p>(3) 市長諮問内容(中間答申)について ・会議資料をもとに説明</p>
委員長	<p>推進委員会の成り立ちについて、立ち上げに関わった委員及び事務局よりお話を伺いたい。</p>
委員	<p>推進委員会の立ち上げの議論の際には、諮問機関という制度自体が形骸化してきており、それで本当に自治が前進していくのかというご意見もあった。そのため、せっかく附属機関を作るならば、推進を図るような実行部隊にしたほうが良いのではないかという意見もあった。</p> <p>しかしながら、附属機関には実行部隊という性質は馴染まないという条例上の枠組みがあり、以前から、当委員会でも議論となっているように、実行部隊のようなことをやっているため、それで良いのだろうか、諮問機関としての行政のやっていることの監督のようなことをすべきでないかななどの意見もあり、なかなか議論が進まなかった。</p> <p>単に条例だけ見ても、一般の市民は理解することが難しいと思う</p>

	<p>が、「協議の足あと」を読むと、当初条例を作成した人たちは、通常の諮問委員で終わらせるのではなく、もう少し前進し、実行していく部隊であったほうが良いと考え、そのようにまとめたが、条例の枠組みの中で、附属機関として実行部隊を規定するのが難しいという経緯があった。</p> <p>市長からの諮問をいただいております、推進委員会としての在り方についてももう一度よく考え、別組織についても検討すべき時期に来ているのではないかと。専門家の方の意見を聞いて進めていきたいと思っています。</p> <p>◎協議の足あとに沿って説明</p> <p>推進委員会の経過については、当初6人で条例を作るための懇談会を組織し、その協議内容を条例の規定の中に収められない内容も含めて「協議の足あと」にまとめ、説明している。</p> <p>自治基本条例では、委員会（諮問機関）を実効性の確保のため設置するとしているが、単に諮問への答申をするだけではなく、自分たちに何ができるか提案し、主体的に考えてそれを実行していく組織になれば良いという方向で議論がまとまった。市民・議会・行政の三者が、それぞれ行われている取り組みを情報共有していきながら、まちづくりの担い手が広がっていき、結果として市民生活が向上していくと実感できると良いと考えた。また、まちづくりを進めていくうえで、後ろ盾となるような組織にしていきたいと考えた。</p> <p>様々な話し合いの中で、推進委員会が通常の附属機関に留まらず、自分たちが活動できるようにしたいという思いがとても強い団体である。まずは、フォーラムの企画、運営することで、協働の経験を積み、フォーラムにおいて、委員の方が条例のことを参加した市民に伝えていく。そういったことをやっていく活動をしてきた。推進委員会の経緯としては以上である。</p>
事務局	<p>自治基本条例のフォーラムを企画して実施するにあたっての目的や推進委員会の意義についてどのように考えて企画したのかをお話いただくと、議題のヒントにもなるのではないかと。</p>
委員	<p>調査審議事項の一環で、まずは普及と啓発をすることを中心にフォーラムをやってみようということを実施した。</p>

委員	<p>フォーラムを実施したことで課題がみえてきたと思うが、その課題についてその後の経緯についてお話いただきたい。</p>
委員長	<p>自治基本条例ができる前から、戸田市としては様々な形でまちづくりをやってきたが、推進委員会ができ、フォーラムが実施できるようになったことで、割とターゲットを絞って、ピンポイントで伝えたいメッセージをフォーラムの中で伝えることができたという意義がある。これまでそれぞれのジャンルでまちづくりをやってきたあり方とはかなり違う。そういう取り組みを4年間やっていくことができた。</p> <p>フォーラムで高校生が絵を描き、夢をもってお話した時に、具体的に進めていきたいと思うような発言してくれたが、次の一手が私の中で具体的にならなかった。</p> <p>委員によっては、フォーラムで感じた思いをいろんなところで、ご自身の立場の中で展開なさったのではないかと思う。これは一市民が良いと思っても限界がある。三者協働であれば、それぞれの立場でアイデアと、できる範疇を織り交ぜながら進んでいくことができる。フォーラムを開催することが目的ではなく、開催してきっかけを作り、浸透していくために、そちらに軸足を置いて進めていくことができる、より一層良いのではないかと思った。現状では、そのあたりに限界があると感じており、一つの課題ではないかと考えている。</p>
委員長	<p>自治基本条例の経緯について、設立に携わったお二人にお話を伺った。「条例の足あと」を丹念に読んでいただくとわかるが、条例を作成する中で、文字にはなっていないが、スピリットや理論を組み取っていきながら、議論を進めていかなければならない。</p> <p>もっと良いものにするために、またこれから議論を進めていきたいと思う。法律の専門家の方もいらっしゃるのご意見も伺いながらやっていきたい。</p>
委員	<p><資料1>の論点について確認であるが、我々の立ち位置について、外部的に収まりがつかなくなっている。論点を絞ったほうが良いのではないか。我々が実行部隊としてフォーラムをやっていくのか、それとも他の部会がやっていくのか。もう一つの論点として、アクションプランのような具体的な仕組みづくりや推進委員会として重視する分野の仕組みづくりを進めていってはどうかとあるが、どういうことなのか、もう少し具体的な説明がほしい。</p>

事務局	<p>茅ヶ崎市への視察におけるご意見として、前回の委員会で戸田市として取り入れてみてはどうかというものがあったため、検討事項として挙げさせていただいた。</p>
委員	<p>フォーラムの難しいところは、戸田市では様々なイベントをやっていて、それにプラスして自治基本条例のフォーラムをやって、それほど集客できず、フォーラムを開催する意義がわからない。</p> <p>一方で、色々動いている活動がある中で、自治基本条例が推進されていることをはかる意味で、例えば第5次総合振興計画の策定においては、自治基本条例の委員も加わり会議が開催されており、随分「協働」になってきているのではないかと感じている。そういうものを答申にどんどん加えていった方が良いと思う。フォーラムをやっていくことについては、委員の中でも様々な意見がある。我々が主体的にやり続けていくことが良いのか、それとも戸田市で動いていることに諮問機関として入っていくのが良いのかを検討していく必要がある。</p>
委員	<p>昨年、焼津市に視察をしてわかったことは、条例で担保して「場づくり」をやっているということである。また、茅ヶ崎では、「物差し」を作っていると理解した。つまり、「協働」ができているか、同じ「物差し」で自分たちをはかっている。両方とも必要であるのかもしれないが、今までは「場づくり」をやってきたが、これからは「物差し」をやることも必要ではないかと理解した。</p> <p>▽議題3について、継続審議案件となった。</p>
事務局	<p>(4) 令和2年度自治基本条例フォーラム（仮称）について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会議資料をもとに以下の点を踏まえ説明 ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、例年のような形ではできない。 ・ 外部講師ではなく推進委員会の委員の方に講師として、まちづくりに関する事例を発表という形を考えている。 ・ 既にまちづくりに取り組んでいる方に出席していただく。 ・ 無作為抽出による案内は実施しないが、今後のフォーラムに向けてのアンケートを実施し、今後の参考になるような形を考えている。

委員長	1月16日に開催予定で、要望について、それぞれの委員会の中で話し合う内容について、順次進めていこうと思うがよろしいか。
委員	先程事務局からの説明があったが、我々の立ち位置について、フォーラムの実施をはじめ、引き続き推進委員会として実施機関の役割を担っていくのか、一般的な諮問機関の役割に徹し推進委員会とは別に実行部隊を組織するのか、委員会のあり方についてはどのような理解をしていけば良いのか。
事務局	委員会のあり方についてはこれから話し合っ決めていく。フォーラムを開催するのは2年に1回は実施していくという合意がとれている。
委員長	この論点は来年度以降に進めていくということか。今年度は今まで通り進めていくということか。
事務局	委員長がお話されたとおり、今年度は論点については、そのまま引き続き話しあっていく。フォーラムはこのままの形で進めていきたいと考えている。
委員	1月の冬の時期にフォーラムを開催することになっているが、新型コロナウイルスも、インフルエンザの心配もあり、開催時期についてはどうなのか。状況によっては中止の可能性もあるのか。
事務局	状況を見ての判断であるが、開催時期をずらすことや中止することも含め、対応を考えたい。フォーラムをやるにしても、不特定多数の参加者ではなくて、事前に人数を把握した上での開催が望ましいと考えている。
委員	確認であるが、私自身としては委員会が実行部隊としてフォーラムを実施することに疑問を感じている。軸足はそっちではないと考えており、委員会がフォーラムの議論ばかりになってしまう可能性もあり、実施するにしても、規模を縮小してやっていくようにしたい。
委員	現状、教育に関しても、まちづくりに関してもオンライン化の遅れ

<p>委員</p>	<p>を感じている。フォーラムを開催しても、市役所の会議室で30人程度の人しか集まらないので、どうしても盛り上がりにかけてしまう。</p> <p>私は週に数回は、オンラインでWebのセミナーをやったり、会議をやったりしている。これを機会に戸田市でもオンラインで行うセミナーにチャレンジしてはどうか。オンラインであれば、三密の心配もなく、お金もかからず実施することができる。この時間に参加できるサラリーマンはいない。参加する人たちの敷居を下げる意味でも、一つの可能性として考えてはどうか。</p> <p>フォーラムのメインターゲットとして、市民活動ボランティアセンター（TOMATO）でまちづくりを推進している団体がある。そういう方たちは自治基本条例を知らなくても、協働を実践してさまざまな活動をしている。ぜひそういう方たちに、自治基本条例を裏付けして、一緒に活動していくことができたらと思う。</p> <p>そういった内容が進められれば、今回フォーラムをやる意味もある。協力していただけるようにお話することも可能である。</p> <p>また、フォーラムをオンラインで開催するというご意見があったが、オンラインができない人の立場も考えていただけたらと思う。できない人や、そういった環境にない方からすると、ハードルが高くなってしまう。オンラインでの参加と、併せて実際に会場に行って参加できるような仕組みができたらと思う。</p> <p>▽議題4について、継続審議案件となった。</p> <p>(5) その他 ・ 案件等なし</p> <p>4 事務連絡 次回の開催は8月を予定。</p> <p>5 閉会</p>
-----------	--